

芭蕉元禄事業 奥の細道むすびの地「大垣」十六万市民俳句ポスト

平成二十五年九月度 入選句（投稿総数千七百三十五句・小中生投句数千百六十句）

特選

ばあちゃんの車イスおす夏祭り 大垣市 山田 弘輝(小六)

大好きなおばあちゃんと、夏祭りにお出かけた時の句ですね。にぎやかに飾りつけをされた催し会場、お店、遊歩道等をおばあちゃんと巡り歩きたいと思われたのでしょうか。足の具合が不自由なおばあちゃんを車いすに乗っってもらって一緒に楽しみたいという気持ちですが、すごく伝わってきました。とてもやさしい思いやりのある句ですね。

朝日あびラジオ体操そうリズムよく 大垣市 山本 萌那(小六)

毎日頑張つてラジオ体操に参加した時の句ですね。晴天に恵まれ、朝日を浴びながら体操をする健康そのものを詠まれたのですね。手足の先まできちんと伸縮させ、リズムよく体操をしている様子が目の辺りに浮かびます。周囲の友やご自身の体操の様子を素直に表現されましたね。

くりのいがチクチクしててうにみたい 大垣市 日比 終斗(小三)

今が旬の栗をよく見て表現されている句ですね。くりのいがは、本当に注意して手に取ろうとしても針のようにチクチクと痛いですね。「うにみたい」と上手に表現され、語いの豊富な面も伺えます。周りは、とつてもトゲトゲしく素手では痛いですが、食すると、とつてもすばらしい味ですね。「おいしいものにはトゲがある」と言った感じでしょうか。見た感じ、手にした感じを素直に表現されているすてきな句ですね。

秀逸

家族でね秋の七草さがそうよ 大垣市 田中 蒼唯(小三)

ぎんなんがくさくてはながつぶれそう 大垣市 坂尾 真弦(小三)

母さんの落とすカミナリ空の負け 大垣市 松山 猛虎(小四)

ゆかたきてじまんしているはれすがた 大垣市 増井 陽向(小四)

とんぼ飛ぶ秋の知らせを持ってくる 大垣市 馬淵 裕輔(小四)

すずしさがながれてくるよそうめんと 大垣市 山田 煌晴(小二)

あかとんぼたびにでてくるひるさがり 安八郡輪之内町黒田 匡糸(七歳)

あめんぼうみずのなかでじゃんぷする 大垣市 牛田 温斗(小二)

夾竹桃細き青葉は将の太刀 揖斐郡池田町 松岡 めい(十二)

芭蕉句の思いにふける蟬しぐれ 大阪府和泉市 森口 和佳奈(中二)

入選

くりひろいとげとげふくだみいつけた	大垣市	若杉	茉桜(小三)
さんまぐもとなりのうちはやきさんま	大垣市	坂尾	真弦(小三)
くりごはんおおきいくりをとりあいだ	大垣市	山元	果歩(小三)
ひとぼんで土手のじゅうたんひがん花	大垣市	豊田	礼麻(小三)
空高く赤とんぼたち回ってる	大垣市	吉岡	あずさ(小三)
ぶどうがりどれを食べようまよっちゃう	大垣市	臼井	棕亮(小三)
さくらんぼ二つの顔がにらめっこ	大垣市	石司	淳果(小四)
なつまつりでみせがぼくらをよんでいる	大垣市	川瀬	藤矢(小四)
家の前せみがミンミンパトロール	大垣市	志知	柚奈(小五)
ぼんおどりやぐらに乗ってきんちようだ	大垣市	佐竹	元(小五)

入選

夏の夜祭りだいこがなりひびく	大垣市	森	結衣子(小五)
日焼けして弟のはだもまっ黒だ	大垣市	田中	随縁(小五)
虫の声風に乘ってひびいてる	大垣市	山木田	博樹(小五)
カブト虫夜にあらわれみつをすう	大垣市	杉田	旬政(小五)
夏祭りみこしをかつぎ滝の汗	大垣市	清水	浩紀(小六)
運動会転んで団の顔を見る	大垣市	加納	睦也(小四)
花火みて目にも花火がうつったよ	大垣市	大塚	梨音(小四)
いねのほはますます重くたれている	大垣市	森	巧充(小四)
夏休み私と稲の身がのびる	大垣市	清水	美熙(小六)
えだまめが私の命元氣のもと	大垣市	高橋	真衣(小六)

選者吟

月追ふて影ふみ合へる兄妹

勝子